

ニセコ山系・白樺山から前目国内山

平成 26 年 2 月 1 日（土）参加人数 15 名

C L 藤木晴 A 班 L 沢田 S L 西田芳 東海林・相馬・西田昌・永宮・藤木た

B 班 L 山岸 S L 石井 小山内・笹山・酒井・佐藤尚・渡邊

山行タイム	8:40~9:15	新見温泉、	10:25	700m 道道 268 号、
	11:20	900m 白樺山尾根、	11:35	930m 白樺山尾根(強風のため撤退)、
	11:50	900m 白樺山尾根、	12:15~13:05	720m 道道 268 号
	13:50	680m 道道 268 号、	14:30	新見温泉

スキーを車に乗せ集合場所まで走っている途中外の温度はマイナス 8℃、意外と冷え込む。伊達道の駅で待ち合わせた仲間と合流して 6 時 30 分出発した。

天候はまあまあ良い方、今までニセコ方面の山に行くと、荒れて頂上まで登ることができなかった。今日の天候に期待しながら車で朝食をとる。朝、早いのでコンビニでおにぎりサンドイッチを購入して食べる。

新見温泉につき、装備を用意して 9 時 15 分、道道 268 号を歩き始める。最初のダイヤモンドカーブで道を外れ白樺山方向に向きを変え尾根伝いに進んでいく。結構、深雪でラッセルがづらいがみんな頑張って長距離を歩いている。上の道道に着くのには一時間程かかっている。ひと休みして水分補給をする。意外と冬は喉が乾かないから水を飲まない人がいるが飲まないで脱水になる危険性がある。道道を外れ頂上を目指す。892m のコルを左に迂回するのに従い北西の風が強く吹き荒れるようになってきて左の頬が痛くなってきた。



忘れ物はありませんか？



準備体操中



進む方向はコンパスで確認



ラッセル交代は早めをお願い



白樺山を見て



先が風と雪で見えない

コルを過ぎたあたりから更に風が強くなりスキーをデポして歩いて頂上に行くことに。スキーを外して歩き始めたが、後の方で、「もう駄目歩けないよ」という声が聞こえてきた。

930m辺りでリーダーが集まり撤退を決めて、強風の中、スキーをデポしたところまで戻りスキーで岩内側の道道 268 号の方角に滑り下りました。下の方は風がなく、少々重たい新雪でしたが滑りを楽しむことができました。

道道脇でツェルトを設営、それぞれ弁当を開きおすそ分けも頂き楽しい昼食になりました。

昼食後、スキーにシールを履かせ、深雪の中、ラッセルしながら新見峠を越えて緩い下りを歩く。下りのラッセルはスキーが走るの少し楽ちん、山のゲレンデをめざしてラッセルで進む。

しばらく進むとリーダーが良い斜面を見つけ滑ることになり、みんなで滑り始めました。

深雪のちょうどいい斜面滑りはプロ並みか？と思いながら滑りました。

新見温泉につき早速温泉で汗を流して上がると、部屋には山菜がたくさん入っているお吸い物。当然、美味しく頂きました。温泉も入り、美味しいものも食べ、帰路は眠くなるものですが帰りも慎重に運転される方をさておいて寝るなど出来ません。

6 時頃伊達道の駅にて解散、楽しい一日でした。

リーダー・運転された方、今日一日ありがとうございました。



ここから撤退



お昼の時間です



どこから攻めるかなあ〜

記録 渡邊良久